

106 TWILIGHT CONCERT

漆原朝子 (ヴァイオリン) & 今峰由香 (ピアノ)

入場無料

2019年12月11日 (水)

開演18:30 (開場18:00) 終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン
千代田区丸の内1-3-2 (地下鉄 大手町駅下車 C14出口)

過去の公演

- 2018.10.12 **95** ギターで巡る旅 by エマヌエーレ・セグレ (ギター)
2018.11.12 **96** シューベルトへの旅路 vol.3《懐古》
~白井 圭 (ヴァイオリン)、津田裕也 (ピアノ)
2018.12.26 **97** 馬原裕子 (ソプラノ) & 岡田 将 (ピアノ)
2019.01.25 **98** 安田謙一郎 (チェロ) & 藤村俊介 (チェロ)
2019.02.12 **99** シューベルトへの旅路 vol.4《達観》
~白井 圭 (ヴァイオリン)、門脇大樹 (チェロ)、津田裕也 (ピアノ)
2019.03.08 **100** ブランデンブルク協奏曲&ヴィヴァルディの「春」
~長原幸太 (読売日本交響楽団 コンサートマスター) と仲間たち
2019.05.28 **101** アルカディア・クアルテット
~アナ・トローク、レスヴァン・ドゥミトル (ヴァイオリン)、
トライアン・ポアラ (ヴィオラ)、ツォルト・トローク (チェロ)
2019.06.03 **102** シューベルトへの旅路 vol.5《昇華》
~白井 圭 (ヴァイオリン)、門脇大樹 (チェロ)、津田裕也 (ピアノ)
2019.07.17 **103** アリステア・シェルトン = スミス (バリトン)
~近藤嘉宏 (ピアノ) & 吉井瑞穂 (オーボエ) を迎えて
2019.09.25 **104** ZAHATORTE ザハトルテ
~京都発、新しくも懐かしいインストゥルメンタル (唄のない) バンド
2019.10.21 **105** フィリップ・トーンドゥル (オーボエ) & 三輪 郁 (ピアノ)

主催

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ)
<https://www.ij.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部・三井物産ビル支店
<https://www.smbc.co.jp/>



制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会
<http://www.tokyo-harusai.com/>



連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部・三井物産ビル支店
平池・永井 03-4333-9130



演奏

日本を代表するヴァイオリニストとして、
充実した演奏活動を展開している漆原朝子。
ミュンヘンを拠点に活躍する今峰由香とともに
お届けする12月の一夜。

曲目

| | |
|----------|--------------------------|
| ラヴェル | : ヴァイオリン・ソナタ 遺作 |
| ドビュッシー | : ヴァイオリン・ソナタ |
| ショパン | : 幻想ポロネーズ op.61 (ピアノ・ソロ) |
| ショパン=イザイ | : バラード 第1番 ト短調 op.23 |

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

漆原 朝子 (ヴァイオリン)

東京藝大付属高在学中に日本国際音楽コンクールにおいて最年少優勝。

ジュリアード音楽院卒業。1988年N響定期公演デビュー、ニューヨークでもリサイタル・デビューでも絶賛を博す。その後はマールボロ音楽祭で R・ゼルキンに指名されて共演したほか、ザルツブルク音楽祭などにも登場し、内外のオーケストラとの共演も数多い。2006年にはシューマン没後150周年を記念してヴァイオリン・ソナタ全曲演奏に加えて、大阪センチュリー響（現 日本センチュリー響）と遺作のヴァイオリン協奏曲を演奏し注目と賞賛を得る。巨匠ベリー・スナイダーとは20年以上にわたってデュオを組んでおり、2009年にオール・シューベルト、2010年には生誕200周年記念 シューマン・プログラムなどテーマ性をもったリサイタルツアーをその後2013年、2015年にも行っている。最近では、ライフワークの一つでもあるエルガー：ヴァイオリン協奏曲をジョセフ・ウォルフ指揮＝広響定期で演奏して絶賛されたのを契機に2015年2月に群響定期・東毛定期（指揮＝J.ウォルフ）で同曲を再演して名演奏として賞賛された。

平成26年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞。

現在、東京藝術大学教授、大阪音楽大学特任教授。

今峰 由香 (ピアノ)

5歳よりピアノを始める。1992年関西学院大学文学部卒業後、ミュンヘン国立音楽大学に入学し、1994年最優秀の成績で卒業。1996年同大学院マイスタークラス修了。ローマのサンタ・チェチェリア音楽院にてさらに研鑽を積む。1993年ドイツ、ドルトムントにおけるシューベルト国際コンクールで優勝、その後、エンノ・ポリーノ国際ピアノコンクール、ハエン国際コンクールで入賞、1996年には、アレクサンドロ・カサグランデ国際コンクールで第1位、97年 ゲザ・アンダ国際コンクール第3位入賞など、数々の国際コンクールで成功を収める。ミュンヘン響、チューリッヒ・トーンハレ管、ヤナーチェク・フィル、南西ドイツフィルなどとの共演のほか、欧州各地でのリサイタル、主要フェスティバルに招待されており、室内楽の分野では指揮者のロリン・マゼール（ヴァイオリニストとして）、元ベルリンフィル首席クラリネットのウルフ・ローデンホイザー、オーボエのフランソワ・ルルーなどとも共演。また、その演奏はヨーロッパ各地のテレビ、ラジオ等でも放送されている。2002年、弱冠32歳の若さで、ミュンヘン国立音楽大学ピアノ科教授に就任。ヨーロッパを中心に多方面の活動を行っている。